

Title	編集後記 (泌尿器科紀要 第9巻第7号)
Author(s)	
Citation	泌尿器科紀要 (1963), 9(7): 408-408
Issue Date	1963-07
URL	http://hdl.handle.net/2433/112445
Right	
Type	Others
Textversion	publisher

編集後記

医療制度調査会が 満3年ニ亘ル討議ヲ終ツテ 本年3月 厚生大臣ニ答申ヲ提出シタ ソノ全文ハ医療制度全般ニ亘ル広範ナモノデアルガ ソノ内ノ若干ノ事柄ニ就テ述ベテミョウ 先ズ基本的ナ事項トシテ挙ゲラレテイル事ハ 全國民ニ高い水準ノ医療ヲ与エル 医療ノ主体性ヲ確保スル 医倫理ノ高揚ヲ要請スル 医療関係者ハ身分 業務等ノ明確化ヲ計ル 研修ヲ重ネ 数ヲ確保シ 適当ナ経済的処遇ヲ受ケル 医療施設ハ近代の設備 施設相互間ノ有機的連係 経営管理ノ合理化 関係者ノ役割ノ明確化 地域保健調査 オープン・システム採用 無医地区対策 健康保険保障 診療報酬ノ合理化等ヲ考慮スル必要ガアル 等デアリ イズレモ至極モットモナ事デアル。

次デ 医学ノ定義ト使命ヲ記シ 医療ハ人ナリトノ観点カラ 医療関係者ノ資質ノ向上ヲ計ル事が基本的命題デアルト云イ ソノタメニハ医療関係者ノ制度全般ニ根本的検討ヲ加エ 各職種ノ職務内容 職種間ノ相互関係等ヲ明カニスル 医学ノ進歩ヲ早急 効果的ニ國民ノ健康福祉ニ反映サセル ソノタメニハ医師ノ研修 就業時間ノ是正 診療領域ノ明確化 専門医制度ノ独自のナ検討 診療科目ノ標ボウ 地域社会ニオケル公衆衛生活動等ヲ考エル インターン制度ハ身分ノ不確定 指導体制ノ不充分等ノ点カラ 根本的ニ検討スル要アリ 国家試験モ考エル要アリ 医師ノ数ノ不足 適正ナ配置 社会的条件ノ整備等モ検討ノ要ガアルト云ウ 看護婦等ニ就テハ看護ノ概念ヲ明確化シ 看護要員ノ種類 業務 責任ヲ定メ 看護倫理ノ昂揚ヲ計ル事が望マシク 教育制度 教育内容ヲ再検討シ 保健婦 助産婦ト教育課程ヲ一元化スル事が必要デアル 学校教育法上ノ学校ニスル 准看護婦制度ヲ改善シ 看護補助者ノ資質ノ向上ニ務メル 等ノ事ガ述ベラレテイル。施設ニ就テハ診療所ノ共同診療 病院ニ就テハ 診療管理 経営ヲ確定スル 公的ナ施設ノ開放型ニスル 原則トシテ外来診療ヲ行ワナイ 等ノ事ガ云ワレテイル。

以上 医療問題ニ関スル重要ナ事柄ハ殆ド網羅セラレテイルト云ツテモヨイガ サテ 一歩突き進ンデ考エルト 抽象論ノ範圍ヲ出デナイヨウデアル。大切ナ事ハ 問題ノツツヲ 具体的ニ 現実的ニ解決シテユク事デアル。(昭和38年7月)

購読要項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読 料金 1,200 円を前納する。1冊料金 120 円。払込みは振替口座番号 京都4772番、泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法等を御記入の上編集部宛。

投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他、寄稿者は年間購読者に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用い、附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。
例、中野：泌尿紀要、1：110、昭和30。Lazarus, J. A. : J. Urol., 45 : 527, 1941.
5. 300 語以内の欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳します 抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受く。
6. 掲載料は4頁迄毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。この場合には予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部。